

【常呂川】復旧工事施工箇所での現地見学会を実施（常呂川減災対策協議会）

- ◆ 平成28年8月北海道・東北豪雨災害により甚大な被害を受けた常呂川における復旧工事及び現状の治水対策の進捗状況と、被害の実態や今後の対策等を広くお伝えするために、施工箇所の近隣地区住民や関係者を対象とした現地見学会を実施
- ◆ 常呂川減災対策協議会において策定した減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」において、水害リスク情報の周知や防災意識の啓発に資する取組として、今後も積極的な情報の発信を行っていきます。

現場見学会開催の状況

■ 時間：平成29年7月22日 11:00～12:00 ■ 参加人数：52名
 ■ 場所：常呂川水系柴山沢川、常呂川水系常呂川（福山地区）

○近隣地域住民や関係機関担当者、さらには国会議員、道議会議員など、多数の参加者が、災害当時の状況や復旧工事の進捗状況及び常呂川の治水対策概要について、担当者からの説明を受けた

【常呂川水系常呂川（福山地区）での見学会の様子】



【常呂川水系柴山沢川での見学会の様子】



【常呂川水系常呂川（日吉・福山地区）の洪水時の状況】



【常呂川水系柴山沢川の洪水時の状況】



◆オホーツク圏では、関係機関が連携し、大規模な氾濫の発生に備え減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進する「水防災意識社会」の再構築に取り組んでいます。

（参考）網走開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ab/tisui/v6dkjr00000000cf.html>